

三原運動公園の命名権 やまみに売却へ



▲4月から「やまみ三原運動公園」として市民に親しまれることになります

市は先月22日、三原運動公園のネーミングライツ(命名権)を、株式会社やまみ(沼田西町小原)に年額50万円で売却すると発表しました。

命名権は、施設などの名称に企業や商品の名前を付けることができる権利。市には命名権を売却することで収入が得られ、購入した企業などには宣伝効果が認められる利点があります。

市は新たな財源の確保に加え、企業の地域貢献の促進、市民の皆さんに一層の愛着を持ってもらうことなどを目的に、昨年末まで三原運動公園の命名権の売却先を募集。やまみから応募があり、市広告審査会で適格性などを審査して決定しました。

今年4月から5年間、三原運動公園

と公園内各施設の名称に「やまみ」の企業名が付き、広報紙などで行事の告知をするときも表記します。

☎スポーツ振興課

☎0848・64・7219

築城450年事業 基本計画策定に向け 市民会議



▲計画案の内容や事業のあり方などについて意見が交されました

平成29年に三原城が築城450年を迎えるに当たり、関連事業を実施する瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会会長・勝村善博(商工会議所会頭)は先月16日、事業の基本計画案について意見交換する市民ミーティングを開催しました。約30人が集まり、計画案の内容や事業のあり方などをワークショップ形式で話し合いました。

計画案は、市や経済・観光団体、市民

公式キャラクターの投票を10日まで受付中

■投票を受け付けている優秀8作品

1 うきしろくま  石原がスカートで守る熊と見守るクマ。	2 たこがけくん  三原タコを毎日食べてたら足がタコに!?	3 蛸之海くん  まじやうたけと、タコ相撲界の権威!	4 たかまる  戦い大好きな戦国時代の武将か? タルマ?
5 tako(タコ)  タコつぼから顔を出してるシャイなタコの子。	6 みはらしいじョー  津城と呼ばれた三原城の月見やぐらの精霊。	7 三原隆景38歳  タルマと小早川隆景が合体した中年キャラ。	8 やっさだるマン  やっさだるが得意なタルマはナイス! (バイ!)

瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会は、応募のあった市の公式マスコットキャラクターのデザインから優秀作品8点を選び、先月16日から一般投票を受け付けています。投票は10日(火)まで、市役所本庁1階の市民ロビー、JR三原駅構内のうきしろロビーのほか、専用ホームページ(<http://konnichiha.com//mihara/>)でも受け付けています。

デザインは昨年11月17日から12月25日まで募集し、全国から1017点の応募がありました。協議会で専門家などを入れて選考委員会を組織し、優秀作品を選びました。

公式キャラクターは、投票結果などを踏まえて協議会で最終審査し、4月下旬に発表する予定です。

☎観光課 ☎0848・67・6015

グループなどで組織する協議会で作成。観光を市の主要産業の一つに位置付け、①市民が三原の魅力を再認識し、協働やおもてなしを充実させ、観光産業の発展につながる②歴史・文化的遺産を前面に押し出し、三原のブランド化を図る③県内・近隣県での認知度を向上し、観光地としての基盤をつくる、の3つに重点を置いて事業を推進し、「観光のまち、三原」を実現することを目的としています。

市民からは、「城や歴史だけでなく、総合的な魅力を発信することが必要」「事業が終わっても観光客を呼べるように、イベントよりも基盤づくりに重点を置くべき」などの意見が出ました。計画案は今後、会議で出た意見を参考に、3月に正式決定される予定です。

☎観光課

☎0848・67・6015